

「被災者支援コーディネート事業」における 企業CSRマッチングの成果について

平成26年度から開始（平成27年1月開始）した「被災者支援コーディネート事業」により、企業のCSR活動と自治体のニーズのマッチングに至ったため報告します。

1 内容

ソフトバンクモバイル株式会社が同社の製品である「フォトビジョンTV」を釜石市に2年間無償貸与する。

釜石市は同市の復興支援員（通称「釜援隊」）を通じ、写真展や展示会等の実施、町歩き用のコンテンツ作成、小学校等での地域学習資料としての活用を進めていく。

当面は3月4日に「釜石地区生活応援センター」と「唐丹（とうに）地区生活応援センター」の共催で古い写真の展示会を実施する。

【展示会概要】

日時：平成27年3月4日から1週間程度 時間：8時30分～17時30分

場所：釜石市保健福祉センター（釜石市大渡町3-15-26）

【被災者支援コーディネート事業概要】

復興庁（本庁、復興局）、ジャパン・プラットフォーム、RCF復興支援チーム、被災3県の連携復興センターで平成27年1月から事業開始。

被災者の見守りやコミュニティづくりの支援を充実するため、以下の業務を行う。

- ① 新たな活動主体の参画や支援者間の連携強化を通じた支援体制の充実
- ② 企業CSR活動（企業の社会貢献活動）と自治体ニーズのマッチング
- ③ 生きがいきづくり支援事業を実施する各種主体（NPO等）と地域をつなぐ等、関係者間の調整
そのため、被災3県及び東京に「被災者支援コーディネーター」を配置。

【「フォトビジョンTV」について】

デジタルフォトフレームに通信機能を持たせており、携帯電話から画像データを受信することや、テレビ視聴が可能。無償貸与台数は30台。



（本件照会先）

復興庁 被災者支援班 藤田、粟津
TEL 03-5545-7481